

精神障害者に関する地域交流事業 (講演会と交流会)



特定非営利活動法人陽だまりの会

事業内容

●地域ふれあいまつり

障害者と地域住民が交流する機会を設け、障害者への理解を深めてもらうことを目的に、地域ふれあいまつりを開催しました。障害者の地域活動支援センターや就労継続支援事業（障害者作業所）として運営している当法人の敷地内で、地域の障害者作業所や校区コミュニティ協議会の協力を得て、模擬店などを実施しました。

●市民講座

精神障害者が地域で共に暮らすことができる社会の実現に向け、精神障害者への理解を深めてもらうことを目的に、講演会を開催しました。2024年度は、筑波大学名誉教授の斎藤環先生を講師に招き、日本の精神医療の現状について講演いただきました。

実施日時・場所

【地域ふれあいまつり】

日時：令和6年11月2日（土）

実施場所：特定非営利活動法人陽だまりの会

【市民講座】

日時：令和7年2月15日（土）

実施場所：ラポールひらかた大研修室

対象者

市内在住・在職の市民など

団体登録のきっかけ

日々の業務や資金的な事情により、会の設立趣旨である精神障害者がともに地域で暮らせる社会の実現を目指すための活動が十分に組み立てられていない状況でした。

NPO活動応援基金を活用することで、啓発事業を実施するモチベーションがもてることと、ネームバリューのある講師を招き講演会ができるというメリットがあり、団体登録を申請しました。

事業の成果

地域ふれあいまつりは、**2024年度**はあいにく大雨で屋内開催となりましたが、多くの市民に会場いただき楽しんでもらうことができました。ここ数年継続して開催しており、地域で浸透してきたと思います。

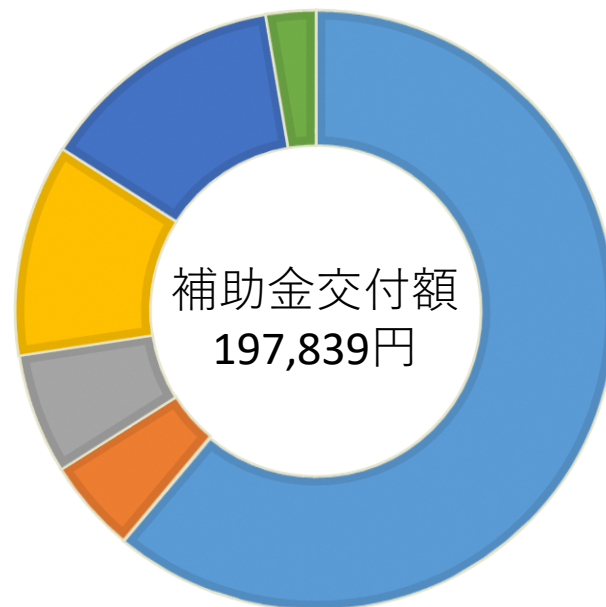
市民講座にも多くの方に参加いただき、アンケート結果も好評でした。

事業を実施することで精神障害者についての理解が少しでも深まる端緒になったと思います。

今後の取り組み

いずれの取り組みも継続して実施し、より幅広い市民に参加いただく工夫もしていきます。

補助金の使い道



■ 謝金
■ 消耗品費
■ 備品購入費
■ 人件費
■ 印刷製本費
■ 会場使用料

法人の略歴・活動内容

昭和59年（1989年）に任意団体として活動を開始。
平成11年（1999年）に法人格を取得。

主な活動場所は、法人事業所、市内周辺など。

精神障がい者の自立と社会参加を推進し、あたりまえに暮らせる社会の実現をめざし、人が人として尊重され、自己実現が可能となる社会の創造に努めることを目的に、さまざまな事業を実施。

- 1 精神障害者についての啓発活動（地域交流事業）
- 2 障害者総合支援法に定める給付事業
- 3 地域生活支援事業 など



法人のお問合せ先

所在地 〒573-1161
枚方市交北2丁目7-15

代表者 津田 佳積

TEL 072-809-0015

FAX 072-809-0015

Email npoh@juno.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.npohidamari.jp/>